

11月	4年〔発展学習〕横浜のために力を尽くした人々	2時間扱い
単元目標	今の横浜の発展に尽くした人々の業績について調べ、年表や新聞などにまとめることを通して、今の自分たちの生活が多くの人々の工夫や努力によって支えられていることを理解し、地域社会に対する誇りと愛情をもてるようにする。	
学習活動(◇) 内容(・)		指導上の留意点(・) 資料(資)等
1 横浜の発展に力を尽くした人々 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 横浜の発展にかかわる人にはどんな人がいるのだろうか </div> ◇横浜の発展にかかわる人を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・高島嘉右衛門(鉄道、埋め立て) ・原三溪(復興支援) ・浅野総一郎(埋め立て、港湾建設) ・ヘボン(医療活動、教育活動) ・パーマー(近代水道) ・ブラントン(近代的なまちづくり) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 浅野総一郎  </div>		(資) わたしたちの横浜 (資) わたしたちの横浜・横浜の歴史 (横浜市教育委員会編) (資) Y・Y NET よこはまデジタル百科 ブラントン ヘボン   <横浜公園胸像> <横浜開港資料館蔵>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 横浜の発展にかかわる人を調べよう </div> ◇自分で選んだ人の業績について調べ、年表や新聞にまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 高島嘉右衛門(1832~1914) </div> <ul style="list-style-type: none"> ○旧居跡・・・馬車道十番館、高島山公園 ○地名・・・「高島町」「高島台」 ○高島山公園(神奈川区)・・・「望欣台の碑」 ○日本最初のガス会社跡・・・本町小学校前 ・日本で初めてのガス灯(大江橋から馬車道・本町通り) ・公使館、領事館の建築 ・旅館「高島屋」の建築 政府の要人との交際 ・灯台の建設 ・下水道の整備 ・高島学校創設 ・神奈川海岸埋め立てと鉄道敷設(明治5年)(135日間) <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  ガス灯〔都市発展記念館〕 </div> <div style="text-align: center;">  本町小皇帝より出土した日本でもっとも古いガス管 <都市発展記念館で展示> </div> </div>		<div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  高島嘉右衛門 <横浜開港資料館蔵> </div>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 15px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田新田と同じように、高島嘉右衛門の名前が今でも地名として残っているね。 ・新しいことなのに、約束通りの135日間という短い期間で工事を終わらせて、日本で初めての鉄道を開通させることができたんだね。 ・今は当たり前に使っているガスだけど、高島嘉右衛門が会社をつくり、外国から入ってきたものを日本人の力で皆が使えるようにしたんだね。 </div>		

原三溪 (1868~1939)

- 三溪園 (1906年開園)
- 別荘跡・・・野毛山公園
- 『随感録』(三溪の備忘録)
 - ・原合名会社
 - ・製糸業 (富岡製糸場)
 - ・横浜興信銀行 (現横浜銀行) 初代頭取
 - ・横浜貿易復興会 理事長
 - ・横浜市復興会 会長
 - ・ホテルニューグランドの建築
 - ・復興小唄「濱自慢」作詞
 - ・孤児院の開設 (三溪園、震災孤児の保護)



(資)三溪園ホームページが詳しい。



三溪園<横浜開港資料館蔵>



ホテル・ニューグランドの絵葉書
〔都市発展記念館

- ・原三溪は、横浜の歴史やよさを生かして、仕事を成功させたんだね。
- ・開港してにぎやかになった横浜も、関東大震災では大きな被害を受けたんだね。でも、原三溪は、大好きな横浜のために自分の財産を使って横浜を元気にしてくれたから、今の横浜があるんだね。

ヘンリー スペンサー パーマー

(1838~1893)

パーマー胸像

- 横浜水道記念館 (保土ヶ谷区)
- 近代水道発祥の地・・・野毛山公園
パーマー像、近代水道の水道管、野毛山配水池



胸像・野毛山配水池 (野毛山公園)



- 獅子頭共用栓・・・馬車道
 - ・人口増加による水不足、伝染病。水売り。
 - ・工事 明治18 (1885) ~ 20 (1887) 年
 - ・獅子頭共用栓 (ライオンの顔の彫刻)
 - ・水道器具をイギリスから購入
 - ・道志川~野毛山 (約4.3km) の水道管
 - ・横浜の築港工事
 - ・金星太陽面経過観測隊隊長 (1874年赴任)

水売り



<横浜開港資料館蔵>

獅子頭共用栓



(馬車道)

- ・今でもわたしたちは、100年前にパーマーが調査して決めた道志川の水を飲んでいるんだね。当時は水道管をひく工事をするのも大変だったと思うよ。
- ・パーマーは、「近代水道の父」と言われていて、パーマーが作った横浜の水道は、日本の水道の発展にもつながっているんだ。
- ・いつでも安心して安全な水を飲めるようになったことで、横浜の人たちも元気になったんだね。

